

平成９年度核融合関係予算政府原案について

(単位：百万円)

区分		事項	平成８年度 予算額	平成９年度 予算額	備考
科学技術庁	日本原子力研究所	I T E R 関連経費	債) 6 0 0 8, 1 7 4	4, 6 0 2	・ 工学設計活動、建設等準備協議への参加等
		J T - 6 0 運転費等	1 0, 1 3 4	1 0, 3 4 9	・ I T E R のダイバータ方式の確立及び負イオン N B I 方式の実証等
		その他核融合研究	3, 6 9 6	4, 0 1 6	・ 炉工学研究開発及びプラズマ物理研究
		小 計	債) 6 0 0 2 2, 0 0 4	1 8, 9 6 7	対前年度-3, 0 3 8 (1 3. 8 % 減)
	国立試験研究機関	金属材料技術研究所	4 4	4 5	・ 超伝導材料の安定性評価等
		電子技術総合研究所	3 0 6	3 0 8	・ 核融合反応 (ピンチ方式)、レーザードライバーの開発、超電導マグネットの開発
		名古屋工業技術研究所	1 0	1 0	・ 材料損傷の測定技術開発
		小 計	3 6 0	3 6 3	対前年度 + 3 (0. 8 % 増)
	内局	小 計	2 1	2 6	対前年度 + 5 (2 1. 2 % 増)
	合 計		2 2, 3 8 6	1 9, 3 5 6	対前年度-3, 0 3 0 (1 3. 5 % 減)
文部省	核融合科学研究所	債) 5, 7 0 0 1 4, 6 9 5	1 5, 1 2 7	・ 大型ヘリカル装置の製作 (H 8 : 8, 1 2 4 H 9 : 7, 4 8 9)	
	大阪大学レーザー核融合研究センター	1, 0 2 2	1, 0 2 3	・ レーザー方式による研究	
	筑波大学プラズマ研究センター	4 0 2	4 0 2	・ ミラー方式による研究	
	その他	1, 5 6 6	1, 5 7 3	・ 超伝導トカマク等による研究	
	合 計	債) 5, 7 0 0 1 7, 6 8 6	1 8, 1 2 6	対前年度 + 4 3 9 (2. 5 % 増)	
総 計		債) 6, 3 0 0 4 0, 0 7 2	3 7, 4 8 1	対前年度-2, 5 9 1 (6. 5 % 減)	

(注) 四捨五入の結果、各項の和と計が一致しない場合がある。